

雑用も真剣にこなせるかを、上司は見ています。



理想の恋人像とかけ離れてても、付き合ってもいいと思える男と思えない男がいるのと同じだよね…。

雑用は、ただの下っ端仕事じゃない。
その雑用で一流になつてこそ、仕事人。

大久保さん 打ち合わせ同様に、先方とのコミュニケーションも大事。そう上司と先輩は考へているのでは。雰囲気に影響する大事な要素だから、きちんと探せる人に店選びを頼んだのではないかでしょうか。そこに気づかずに、ふでくされるばかりではもつたいないと思います。

そして、ダメ出しされたとあります、やはり上司や先輩たちが求める店の「基準」を、まだあなたがつかめていないことが原因のよう。適正なスペースや、静かさ、隣の席との間隔。きっと彼らなりに基準があるのでしょうか。でも、そんなことはいちいち指示できないもの。自分で考え、感覚としてつかむしかない。理不尽に感じるかもしれません、あなたよりクライアントのことを知っている人たちが言ってるのだから、間違ってはいないはず。それにそのツボがわかれれば完璧な店が見つからなくなる、「料理がイマイチだけど広い」「駅から遠いけど、静かで料理もおいしい」など、候補を出して選んでもらうこともできます。宴会の

あなたも、やるなら宴会幹事のプロになります。一流の幹事になれば、もつたないなくて、もう誰もその仕事をさせたりはしません。

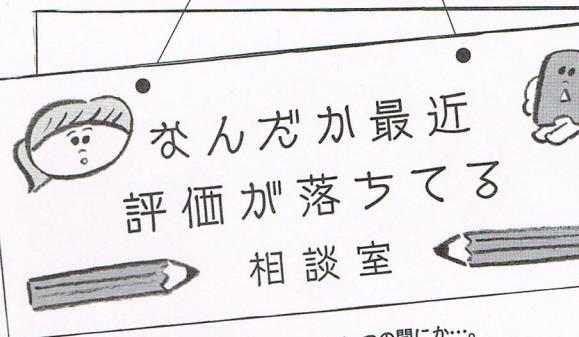
頼まれごとは試されごとと心得よ。

それ、自意識過剰です。

「メイク可愛いね」との上司のただのお世辞に、陰で「セクハラじゃない?」と過剰反応する同僚のB子。めんどくさ。(27歳・医療)

変にプライドが高い先輩。

会議に出す資料をチェックして、と先輩。誤字や脱字を指摘したら、不機嫌に。それなら頼まなきゃいいのに。(28歳・教育関係)



最初は高評価だったのに、いつの間にか…。
悩める女子に識者が、厳しく優しくアドバイス。



大久保佳代子さん

お笑いコンビ、オアシズメンバー。芸能活動の傍ら会社勤務も経験するなど、異色の経歴の持ち主。



小倉 広さん

経営コンサルタント。リクルート勤務後、現職に。著書に『任せてもらう技術』(実業之日本社)など。

⑩ 週 ⑨ 悪 ⑮

会食の幹事を押しつけられた上、ダメ出しされて。納得いかない!

お得意様との打ち合わせ後に食事の席を設けることが決まり、その店選びを任せられました。正直、仕事がすごく忙しい。なんで私なの…と思いつつ、何とか店を探して予約し、迎えた当日。追加する資料を思いついたので作業をしていたら、先輩と上司にもう出るから早くしろ、とせかされて、結局資料をまとめることはできませんでした。早めに行くのも大事なのでしょうが、打ち合わせなんだから、より良い資料を持っていったほうがいいはずなのに。しかも食事会の後、先輩に料理がイマイチ、だの、書類をひろげるスペースがない、だの、駅から遠い、だのとダメ出しさされました。すべての条件を満たす都合のいい店なんてないのに。だいたい、今回は打ち合わせがメインのはず。それなのに店のことばかり気にして、しかも文句ばかり。そもそも店選びなんて、後輩たちの役目なので? 食事会自体は盛り上がったけれど、すっきりしない気持ちです。(31歳・建設)

秘密のリサーチに寄せられた
あなたのまわりにもこんな人が
いませんか…?

本人に直接言えば?

初めての部下が、問題児ちゃんと困っています。反りの合わない同僚のグチを長々とメールで送ってくる。だだっ子か!(30歳・IT)